



議会だより

萩市
HAGI

2006.7.15 No. 1

編集/議会だより編集委員会 発行/萩市議会
〒758-8555 萩市江向510 TEL 0838-25-3131



上三原田植ばやし（須佐）

6月定例会

平成18年度
萩市議会の構成が決まりました

P
2~5

一般質問

6~12

議案紹介

13~15



8月1日~3日 2006 萩夏まつり

が決まりました!

(議場の議席順)



新風会
守永忠世
(2期)



市民リベラル
諸岡皓二
(2期)



新風会
横山賢治
(2期)



新志クラブ
横山秀二
(2期)



新志クラブ
青木賢次
(2期)



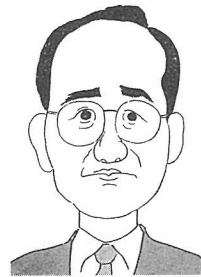
新誠会
世良眞名夫
(2期)



緑風会
田中良
(2期)



政和会
坪井豊
(2期)



公明党
中村洋一
(2期)



政和会
西島孝一
(2期)



新風会
井関稔
(2期)



公明党
江原任子
(2期)



緑風会
近江郁宣
(2期)



市民リベラル
木村靖枝
(2期)



政和会
小茅稔
(2期)

よろしくお願ひします

萩市議会の議員



新誠会
西元 勇
(2期)



緑風会
平田 啓一
(2期)



緑風会
藤田 克弘
(2期)



新志クラブ
丸田 勤次
(2期)



日本共産党
宮内 欣二
(2期)



新志クラブ
小林 正史
(2期)



市民リベラル・民主党
齋藤 眞治
(2期)



政和会
左野 忠良
(2期)



政和会
柴田 保央
(2期)



政和会
杉山 浩司
(2期)



無所属
大村 赳夫
(1期)



政和会
岡 通夫
(1期)



新志クラブ
尾木 武夫
(1期)



新志クラブ
長岡 肇太郎
(1期)



新誠会
松尾 義人
(1期)

萩市のために頑張ります

平成18年度

議会構成決まる



議長 青木賢次

合併後初めての改選において市民の皆様のご信任を得た三十人による新たな萩市議会がスタートいたしました。

改選後初の五月臨時市議会におきまして議会構成も決まり、また、この度議長という大役を仰せつかりました。誠に身に余る光栄でありまして、その重責を痛感する次第です。

私、自らの浅学非才を顧みまして、執行部や市民の皆様方のお力添えをいただきながら、萩市の発展と市民福祉の推進に、誠心誠意努力をいたす覚悟でございます。

萩市をとりまく経済、社会の環境、特に少子高齢化、国際化、情報化など市民生活安定のための行政における課題は山積しており、また、地方の時代が叫ばれる今、まさに行政の真価が問われる時と言えます。

また、国におきましても、引き続き教育改革、福祉改革、財政改革とともに国と地方のあり方、地方分権など各分野で改革が行なわれ、まさに「変革」のときです。

こうした、地方分権の大きな流れの中で、来るべき分権時代に対応できる基礎自治体の形成を目指して、昨年三月に新萩市が誕生し、二年目を迎えました。

萩市の面積は、県土の約十一パーセントを占める広大なもので、交通網の整備をはじめ、各

地域の産業、伝統、文化など地域の特性を活かしながら新市の一体感をいかに醸成していくか、また、大方を占める農林・水産業など第一次産業の振興・発展をいかに図っていくか等課題は山積しているところです。

このような中、執行部とともに福祉施策や産業振興や若者定住の促進など総合的な施策の展開を図り、地域の特性を活かしたまちづくりを進め、市民の皆様が萩を誇りとし、萩に住む喜びを噛みしめることのできるような萩市となりますよう、議員一丸となつて諸課題に全力で取り組みます。

市民の皆様には萩市発展のため議会に對してもご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。議長就任の挨拶といたします。



監査委員 木村靖枝



副議長 横山秀二

表彰

【全国市議会議長会】

(議員15年以上)

- 世良 眞名夫
 - 田中 良
 - 中村 洋一
 - 藤田 克弘
 - 池部 圭一
 - 野村 武
- (前議員も掲載)

美祢市萩市競艇組合議員

- 青木 賢次
- 近江 郁宣
- 坪井 豊



5月臨時会

5月9日に開催された5月臨時会では、各常任委員会と議会運営委員会の構成が決まりました。

総務委員会

委員長	柴田保央
副委員長	齋藤眞
委員	小杉浩
	杉中洋
	西藤孝
	藤横克賢
	田村島田
	林山
	藤山
	保正
	眞浩
	正洋
	眞孝
	正克賢
	史司一弘
	治史司一弘

経済委員会

委員長	尾木武夫
副委員長	岡近江
委員	近小茅
	長岡
	松尾
	諸岡
	尾岡
	武通
	郁
	肇
	義
	皓
	太郎
	人二

常任委員会

教育民生委員会

委員長	左野忠良
副委員長	平田
委員	江原
	木村
	世良
	坪井
	宮内
	横山
	野村
	良井
	内山
	忠啓
	任靖眞
	名欣秀
	良一子
	枝夫
	豊二二

建設委員会

委員長	丸田次
副委員長	守永
委員	青木
	井関
	大村
	田中
	元
	丸守
	青井
	大田
	西
	次
	世
	次
	稔
	夫
	良
	勇

議会運営委員会

委員長	西島孝一
副委員長	小林正史
委員	井関稔

平田啓一	西元良	田中保良	柴田保良	左野忠良	齋藤眞治	尾木武夫	井関稔	小林正史	西島孝一
------	-----	------	------	------	------	------	-----	------	------

5月臨時会に提案された16議案は、いずれも可決・承認・同意しました。

★専決処分の承認について

(11議案)

●平成十七年度萩市一般会計補正予算(第6号)

●平成十七年度萩市国民健康保険事業(直診勘定)特別会計補正予算(第2号)

●平成十七年度萩市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)

●平成十七年度萩市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

●平成十七年度萩市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

●平成十七年度萩市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)

●平成十七年度萩市漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

●平成十七年度萩市特定地域生活排水事業特別会計補正予算(第2号)

●萩市税条例の一部を改正する条例の制定

●萩市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定

●萩市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

●萩市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定

★萩市税条例の一部を改正する条例

★萩市非常勤消防団員に係る退職償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

★萩市児童クラブ条例及び萩市立小学校、中学校設置条例の一部を改正する条例

★固定資産評価員の選任について

★監査委員の選任について



宮内欣二 (共産党)

交通手段の確保のため高齢者福祉タクシーの復活を

【問】須佐、田万川で実施されていた高齢者福祉タクシーが4月から廃止されましたが、復活してほしいという市民の声がたくさんあります。山坂が多く深い谷の中で暮らしている人の「ぐるっとバスでは代わりにならない」「生活の命綱がきられ本当に困っている」「復活してほしい」という切実な声は市長に届いているでしょうか。

【答】地域巡回バスの運行は、多くの地域の皆さんとも議論して、福祉タクシーから切り替えて開始したものです。田万川・須佐の総合事務所には、福祉タクシーの復活について市民の声はあまりないと聞いています。巡回バスの運営については、地域住民の皆さんの意見を踏まえて検討していきます。なお、4月からリフト付タクシー券の交付

の開始や障害者福祉タクシー券が益田市、山口市で利用できるよう工夫したところです。



ぐるっとバス路線から続く坂道

得策と思いますが、今後の整備方針を聞かせてください。

【答】陶芸の村公園は、昭和61年に都市計画決定し、事業を進めてきました。整備を進める中、県事業として維新史回廊構想のもと、仮称・明治維新館を萩市に建設することが決まりました。陶芸の村は、眼下に萩城下町が一望でき、明治維新発祥の地でもあるので、この高台に維新館建設を県に強く要望しています。今後、陶芸の村公園整備は、山口県立萩美術館・浦上記念館に付設される萩焼美術館と役割分担について調整をとり、進めていきます。

中核施設が無くなった陶芸の村公園は中止すべきでは

【問】陶芸の村公園に予定していた県事業の明治維新館が建設凍結になり、浦上記念館に隣接して萩焼展示施設が建設されることが決まっています。この影響をどう考え判断しますか。中核施設が無くなった事実を客観的に判断すれば、進めるべき事業ではない。凍結するのが



平田啓一 (緑風会)

国道262号バイパスの部分供用開始ができないか？

【問】本年11月3日から12日まで県下で「第21回国民文化祭」が開催されま

が開催され、開催期間中の市内の交通渋滞が予想されます。渋滞緩和のために、土原から金谷までの国道262号バイパスの部分供用開始を、県に働きかけはどうかお尋ねします。

【答】国道262号バイパスの供用開始については、以前から県に対し、出来るだけ早期にとお願いをしています。現在、かなりの部分が完成していますが、樺西橋の下部工、電線類の地中化、舗装などの工事がされています。11月の国民文化祭の段階では、バイパス工事の継続と信号機などの設置課題もあり、通行の安全確保が図れないと聞いています。現時点では、部分的な供用開始や一日や二日という暫定使用は難しいと考えています。



国道262号バイパス

樺北地区の公共下水道整備計画について

【問】清潔で快適な生活環境を確保し、公共用水域の水質保全を図り、恵まれた自然環境を守るためにも下水道の整備は不可欠です。樺南地区は本年度より農業集落排水事業として、整備が開始されたところです。樺北地区は公共下水道事業で整備予定となっておりますが、未だ認可区域となっておらず、今後の整備の見通しをお尋ねします。

【答】下水道は公共水域の水質保全と快適な生活環境の向上に重要な役割を果たしています。萩市では、各下水道事業の整備を計画的に進めており、樺南地区は、本年度から農業集落排水事業により整備を図ります。樺北地区については、公共下水道の事業認可を受けていないため、浄化槽設置整備事業を進めています。現在、財政状況が大変厳しい中で各下水道事業を計画的に進めています。樺北地区の早期下水道整備は少し困難と考えます。ご理解を下さい。



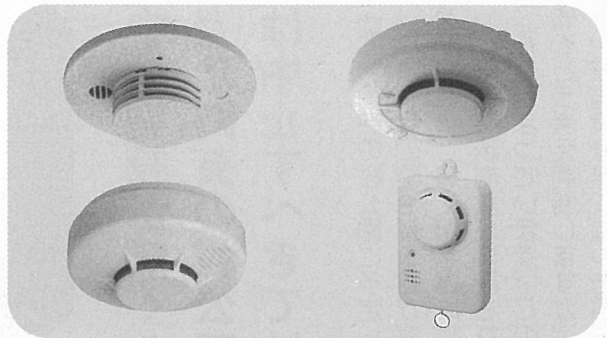
江原任子 (公明党)

道路交通法改正に伴う対応について

【問】今年6月1日より違法駐車の場合、放置違反金を滞納すれば納めるまで、車検手続きができないなど罰則が厳しくなりました。自動車や自転車も違反すれば、場合によっては罰金・懲役・前科が付き厳しくなりました。現在萩市では駐車監視員はいません。違反行為発生防止の意識高揚のため、講習会開催等啓発を！

【答】駐車監視員は、放置駐車違反の確認や標章の取り付けを任務としており、県内では下関において11人の監視員により実施されています。現在、萩市には駐車監視員は置かれていませんが、警察官により同様な手続きが行われます。自転車のマナーにつきましては、萩市は自転車観光のメッカでもあり、観光客の安全も含め、あらゆる角度から

ら交通事故防止の啓発に努めます。



住宅用火災警報器

住宅用火災警報器設置の義務付けに伴う対応について

【問】消防法の改正により、全ての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務づけられ、新築の住宅は6月1日から、既存の住宅は5年間の猶予があります。設置について、悪質な訪問販売、電話による勧誘等で契約を迫られるケースが多く、不審を抱けばきっぱり断る等の個々の対応が必要です。被害を未然に防ぐため、意識高揚を図る対策を！

【答】住宅用火災警報器の設置が義務化されることにより、訪問販売等の悪質な業者によるトラブルが発生しています。特に高齢者の方を狙った訪問販売等が多発しています。これらの対策として市報、各講習会及び集会等あらゆる機会を通じて広報しています。また、「怪しいな」と思ったら消防署や警察署または消費生活センター等に相談するように呼びかけています。それと消防本部予防課には住宅用火災警報器相談コーナーを設けて対応しています。



中村洋一 (公明党)

農林漁業の振興と観光

【問】萩へ来られる観光客に歴史文化の観光に加えて、新しい萩市の広大な自然と周辺部各地域の農林漁業の生産地へ直接足を運んでいただき、観光客と農

業・林業・漁業を結び付けていくことが大切です。そのことが農林水産物の消費拡大、地域の活性化、また、生産意欲の増大にもつながり、ひいては農林漁業の振興につながると思えます。

【答】体験型観光は、農業体験学習やわらびつみフェア、相鳥スイカのオーナー制度、平山台の観光果樹園などの体験型農業活動や萩しーまーとなどの道の駅を中心とした新鮮な農水産物の産地消活動が行われており、これらの活動を支援します。また市内には六つの道の駅や多くの直販施設がありますが、これらが有機的に連携することが必要ですので、道の駅連絡協議会を中心に、観光と農林漁業体験、農林水産物直売を組み合わせた体制の整備を検討します。



千石台 ダイコン集出荷風景

「道の駅」の益々の発展を願って

【問】市内にある6箇所の「道の駅」や農産加工販売所「つつじ」はドライバーの休憩所の提供とともに地域の文化、名所、特産物などを活用した多様なサービスを提供しています。ところによつては不快に感じるトイレもありますが、せつかくあるこれらの施設を核として、新たな観光ルートを作り、周辺部をもつと元気にする考えはないかお尋ねします。

【答】市内6箇所の「道の駅」や「つつじ」などによる連絡協議会を平成18年3月に設立しました。トイレなどいろいろな問題がありますが、道の駅を含めた十五箇所の農産物直売所をどう連携させていくかが課題です。「ハピネスふくえ」で行われている100円市のやり方は県外にも広まっており、各駅でそれぞれ大変努力されています。これを踏まえて、今後農林水産業と連携できる体制づくりに努め、新たな道の駅の活用を図りたいと思います。



夫名眞良 (会誠新)

仮称・明治維新館 の早期建設に ついて

【問】明治維新が風化しつつある中、しっかりと後世に伝えていくことが我々の責務です。仮称・明治維新館の建設が当面見送りとなつても、明治維新発祥の地・萩、観光立市を標榜する萩市にとつて必要不可欠な施設です。県に対して、早期建設に向けた働きかけを強くすべきです。今後の取り組みをお尋ねします。

【答】明治維新館は、明治維新に関する資料の収集・調査・研究を目的とした世界的に意義のある施設であり、県が整備するというところで進んできましたが、財政状況の悪化により、当面、事業化が困難という事です。しかし、歴史は時の経過とともに風化していくことを踏まえ、議会の同意を得ながら、もう一度原点に立ち返って運動を開始したいと思っております。

議会においても賛同賜りますよう改めてお願いするつもりです。



三見小学校の英語授業

小学校に

英語教育の導入

【問】世界共通語である英語教育に、萩市では、積極的に取り組まれそれなりの成果を上げているようです。英語に對しての言語習得能力は、10歳位の年齢がピークと言われていますが、この年代（小学生）に英語教育

への取り組みをすべきと考えます。教育長の見解をお尋ねします。

【答】日本人の英語力を高めることは今日の課題であり、全国的にも、9割以上の小学校で英語教育が取り入れられています。その多くは、英語の音声に慣れることで、中学校での英語教育の円滑な導入につながることを期待しています。教育委員会としては、文部科学省の本年度中にも出される英語教育導入の結論を見極めながら、しかるべき条件整備を行っていききたいと思



世忠永守 (会風新)

市道・県道の 今後の整備予定に ついて

【問】過疎地域においては何よりも道路の整備が一番必要だと思います。生活者の豊かさを支え、活力ある地域づくりのため

への取り組みをすべきと考えます。教育長の見解をお尋ねします。

【答】合併後の萩市の道路は、4国道、35県道、市道は1260路線があります。面積も広大となり、地域間の交流や産業・文化・経済活動を図るため、各地域を結ぶ道路は新市建設計画の重点に掲げており、基幹道として小郡萩道路の整備促進や山陰自動車道の実現に向け努めています。萩有料道路無料化の問題や集落間の道路、木間を結ぶ国道490号の整備、県道についても財政状況、地域の実情など踏まえ、優先順位をつけたいと思っております。



一般県道佐々並町絵美東線

萩市における 公共事業の積極的 推進について

【問】過疎地域においては、地場産業の発展と共に土木・建設事業を生活の基盤とされている多くの事業主や市民がおられます。新萩市の発展は周辺地域（合併前の6町村）の発展なくしてはあり得ないと思えます。このようなことから公共事業が、地域の発展にとって重要なものです。市長の所見をお尋ねします。

【答】公共事業は本来の目的以外にいろいろな経済的効果があることは言を待たないところですが、国は方針を公共投資から規制緩和に転換し、公共事業に係る予算をずいぶん減額しています。このように大変厳しい時期ではありますが、社会资本の整備が遅れている本市においては、財政力に見合った投資を考へざるを得なく、国費や県費による事業など少しでも有利な事業展開ができるよう、今、担当職員は努力をしております。



小林正史 (新志クラブ)

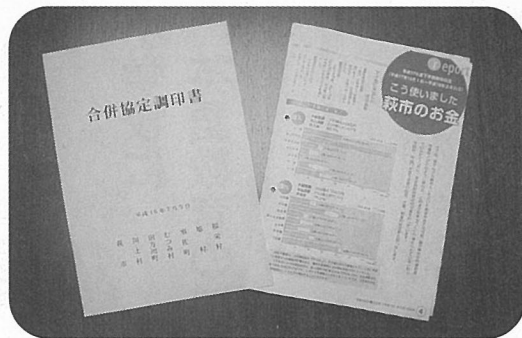
職員定数

適正化計画に

ついて

【問】合併協定項目にある職員定数適正化計画はこのような計画ですか。人件費による財政負担を考える時、勧奨退職を推進し、市職員をやめて起業するといったやる気のある者に対し、市独自の奨励金支給制度をつくってはどうかお尋ねします。

【答】定員適正化計画は行政改革大綱とともに現在策定中です。現在の計画案では、採用者数を合併後5年間は定年退職者の1/5、6～15年間は1/3に留め、15年間で約250名の職員削減を目標としています。採用者数について再検討するとともに、新たな優遇策による勧奨退職を推進し、早期の目標達成に努めます。勧奨退職を推進しながらも、基幹となる職員は留めたいと考えており、奨励金支給制度導入等の具体的議論には至っていません。



合併協定書及び財政内容

平成16年度の経常 収支比率96%の改 善について

【問】市税や地方交付税など自由に使える収入財源と、人件費や公債費など簡単に減らすことのできない支出の割合を経常収支比率といえます。家庭に例えると、毎月もらえる給料のうち、必ず支出しなければならぬ食費や家のローンなどに96%が使われているということですか。今後の財政運営をお尋ねします。

【答】旧萩市の経常収支比率は約84%でしたが96%となりました。

せん。

た。これは旧6町村が国の推奨した地方単独事業を積極的に実施された結果ですが、比率に影響する市債残高の半分以上は交付税で措置いただけるものです。また16年度には合併関係の特殊事情がありましたので、今後は比率の改善が見込まれます。なお萩市には約100億円の基金があり、また今後は合併後二回の人件費削減の効果も出ますので、これらが今後の財政運営に資すると思われれます。



近江郁宣 (緑風会)

新萩市になっての 将来の見通しにつ いて

【問】合併後、萩市の経常収支比率は96%になっています。経常比率を健全な財政として評価される値に戻すため次のようなことを実践されるお考えはないかお尋ねします。

①保育園の民営化②上水道部の民営化③公用車の一部軽自動車への切り換え④市職員の時間

外手当・住宅手当・通勤手当・出張手当の削除⑤地域活動への協力

【答】ご指摘の事項のうち、保育園の民営化については、合理化の方法について現在議論を行っています。軽自動車への切り替えについては、それぞれの導入目的を検討した上で、既に軽自動車の導入を行っています。職員の人件費は、合併時以降2回の削減を行いました。また地域活動への協力については、既に観光関係の各種イベントについては職員がボランティアで行う



中央公園予定地

など、それぞれの立場で地域行事や市行事へボランティア参加を行っているところですが、

高齢者の 健康増進について

【問】高齢者の医療費が増大しています。

また高齢者の養護施設の入所待ちが問題になっています。グループホームや介護の施設を設置するより、介護予防、疾病予防のために、高齢者用にミニグラウンドを整備されるお考えはありませんか。中央公園の開放についてどうお考えか併せてお尋ねします。

【答】ご指摘の「高齢者の健康づくりと疾病予防」という観点で、スポーツは大変有意義なものと考えております。ミニグラウンドの土地購入は考えておりませんが、今あります小学校や保育園等のグラウンドを有効利用していただきたいと思います。中央公園は、現在設計中で、催物等の際は監視員を置き駐車場として一部の利用を認めています。



大村 越夫 (無所属)

中心商店街進入路 駐車場整備事業に ついて

【問】この事業について、工事は順調に進捗し、9月には完成の運びと聞いています。

この事業が、中心商店街の活性化や、萩市観光の活性化への導火線となることを願っている一人ですが、事業のもたらす効果および展望について所見をお尋ねします。

【答】今秋、田町商店街に隣接して駐車場が完成する予定です。商店街振興組合では、市民の皆さんをはじめ観光客のニーズにも対応できるよう、観光ミックス型商店街を目指して、空き店舗対策事業など商店街の再生に取り組んでいます。10月には、萩焼まつりや着物ウィークin萩、竹灯路物語が田町周辺で開催されるなど、さまざまな仕掛けが商店街振興の起爆剤となるとともに、外堀の再生と合わせて御

成り道の再生につながります。



田町商店街駐車場工事風景

徴税業務の 不親切について

【問】収納課の所掌する徴税業務に關し、督促・集金業務(携つておられる職員のかたがたの、納税者(市税等の滞納のある市民)への対応マネーが悪いこの厳しい意見が寄せられています。督促・集金業務に携つておられる職員のかたがたの身分は何かお尋ねします。

また、そのかたがたに対して、接客業務に關する研修や、納税者と接するマネー等についての

研修はされているのか併せてお尋ねします。

【答】収納課は、市民税等の滞納徴収業務について、臨時徴収員を雇用して昼夜の訪問徴収を行なっているところです。

ご質問の徴収員の身分は、地方公務員法第二十二條に基づく公務員にあたります。

また研修につきましては、職員の研修マニュアルにより日々のミーティングの中で指導しているところとあります。

再度初心に返り担当職員を含めて、接客や対応等について研修を実施していきます。



齊藤 眞治 (市民リベラル・民主党)

都市計画(松陰神社 社門前通りの整備 計画)について

【問】平成19年が、松陰神社創建百年、平成21年が、松陰先生殉節150年の節目の年となります。現在、松陰神社前交通広場の整備が進められており、こ

の完成と併せた、「松陰神社門前通り」の整備計画を「まちづくり交付金」を活用し、新たな「まちづくり」として、進めることができないか、お尋ねします。

【答】松陰神社前交通広場は、県事業として整備が進められています。松陰神社前は、萩川上線の整備により通行体系が変わってきました。現在は、交通広場を拠点とし、松陰神社を中心として、旧松本村地区の遊歩道、松陰誕生地、玉木文之進旧宅等をまちづくり交付金事業で、整備を行っております。松陰神社門前通りについては、地元地区の皆様がどのような構想・努力をされようとしているのか伺っています。



松陰神社門前通り

「公契約条例」の 制定の必要性につ いて

【問】地場産業・事業所の育成と振興策の観点から、「価格」だけで業者等を選定するのではなく、「自治体が発注する仕事に従事する社員等の賃金が、地域の標準的水準を下回らないように下支える」そのことも、行政の責務です。そのための公契約条例の必要性について3点お尋ねします。①総合評価入札制度による「価格入札」から「政策入札」への転換②諸施策実現のための契約に関する条例の制定③落札者の決定ルールの制定。

【答】労働関係については労働関係諸立法が定められ、施行されています。また、男女雇用の関係や、福祉の関係等を入札の条件にし、入札の機会をとらえて徹底を図る「政策入札」は一つの考え方はあります。現実問題としては経済状況の悪い萩市で取り入れることは難しいところとあります。今後、研究課程として議論していかねばならない一つではありますが、実施する環境は熟してはいません。

一般会計

平成18年度6月補正予算の概要

1. 補正の概要

今回の補正は、萩市長等の給与に関する条例の改正に伴う人件費、新規就農希望者の発生に伴う支援対策費、突風による学校施設の災害復旧費など、当初予算編成後の制度改正や不測、緊急対策に要する経費に過不足が生じたことによるものです。なお、補正財源は、国・県支出金などの特定財源のほか一般財源として、前年度繰越金を計上しました。

2. 補正予算額

(単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
30,866,000	77,410	30,943,410

3. 歳出予算のうち主なもの

(単位：千円)

目 名 所 管 課 名	内 容	補正額
【一般管理費】 総務課	◎市長・助役人件費 条例改正により7月から市長等の給料が引き下げられることに伴う人件費の減額。 市長：860千円/月 → 820千円/月 助役：680千円/月 → 650千円/月 (参考)教育長：620千円/月 → 600千円/月 ※教育長に係る人件費については、教育費に△253千円計上。 市長・助役と合わせて1,138千円の減額となります。	△885
【農業振興費】 農政課	◎(新)集落農業法人加速の育成総合推進事業 農業者を一律的に支援してきた制度を見直し、平成19年産からは、意欲と能力のある担い手に限定して支援する、「品目横断的経営安定対策」が導入されることに伴い、当該制度の支援対象となる「集落農業法人」を育成するため、萩市担い手育成総合支援協議会を設立し、組織化・法人化に係る合意形成及び規模拡大や多角化に向けた取り組みを支援する。 事業主体：萩市担い手育成総合支援協議会 総事業費：500千円(財源内訳：県250千円・市250千円)	500
【農業振興費】 農政課	◎就農円滑化対策事業(福栄地域) 新規就農希望者1名を支援することにより、地域担い手育成を図る。 研修助成：100千円/月、指導農家助成：60千円/月 支援期間：2年 事業主体：萩市 総事業費：1,440千円(財源内訳：県720千円・市720千円)	1,440
【農地費】 農政課	◎新農業水利システム保全対策事業(福栄地域) 農業用水の確保を図るため、緊急に用水取水ゲートを改修する。 事業主体：福栄土地改良区 総事業費：7,800千円(財源内訳：国3,900千円・県1,950千円・地元780千円・市1,170千円)	1,170
【水産業振興費】 水産課	◎漁場環境保全総合美化推進事業(萩地域) ヒトデの異常繁殖により漁場の悪化が懸念されるため、ヒトデを一般廃棄物として収集、焼却処理を行い、漁場環境保全に取り組む。 事業主体：萩市 総事業費：365千円(財源内訳：県182千円・市183千円)	365
	◎(新)ケンサキイカブランド化推進支援事業(萩須佐地域) 活イカ用水槽の設置を支援するなど、地元産ケンサキイカのブランド化を支援することにより、需要拡大と知名度の向上を図る。 事業主体：須佐地区みことイカブランド化推進協議会 大井港地区イカブランド化推進協議会(仮称) 総事業費：3,450千円(財源内訳：県1,725千円・地元575千円・市1,150千円)	1,150
【事務局費】 教育委員会 総務課	◎英国語留学派遣事業 萩市の将来を担う人材を育成するため、市内の中学生5名を英国ロンドン大学ロイヤルホローウェイカレッジのサマースクールへ派遣し、併せて日本の近代化の礎を築いた「長州ファイブ」の英国での足跡をたどる。 派遣期間：7月30日～8月14日(16日間) 事業主体：萩市 総事業費：3,402千円(市内篤志家からの寄附金5,000千円を財源として充当し、残額1,598千円は教育振興基金へ積立。)	3,402

6月定例会

6月萩市議会定例会は、6月9～22日の14日間の会期で開催され、平成十八年度萩市一般会計補正予算（第一号）、外議案13件を可決・承認・同意しました。

総務委員会

○平成十八年度萩市一般会計補正予算（第一号）
13ページ参照。

○萩市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
同一所有者の土地の合筆を行う等のため、萩市大字山田及び三見地域の地籍調査の成果に係る土地における字の区域を変更するもの。

○萩市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
石綿による健康被害の救済に

○萩市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
同一所有者の土地の合筆を行う等のため、萩市大字山田及び三見地域の地籍調査の成果に係る土地における字の区域を変更するもの。

○萩市手数料条例の一部を改正する条例
石綿による健康被害の救済に

○萩市工場等設置奨励条例等を廃止する条例
合併後各地域において暫定的に施行しておりました企業立地に

建設委員会

○平成十八年度萩市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第一号）
三見地区漁業集落排水施設整備に伴う単独管布設工事に要する経費の計上と地方債の補正。

○市道路線の廃止について
市道倅ヶ坂線外六路線を廃止するもの。
○市道路線の認定について
市道倅ヶ坂線外三路線を再認定するもの。

○市道路線の廃止について
市道倅ヶ坂線外六路線を廃止するもの。

教育民生委員会

○平成十八年度萩市老人保健事業特別会計補正予算（第一号）
に関する専決処分について
平成十七年度事業の精算を行ったもので、支払い基金等への返還金九九四万三千円及び前年度繰上充用金六、一三九万二千円

○萩市地域生活支援事業費用徴収条例
障害者自立支援法の施行に伴い市町村事業となる地域支援事業について、費用徴収に関する条例を制定するもの。

経済委員会

○萩市農村公園条例の一部を改正する条例
萩市福栄戸衾谷農村公園の完成に伴い、所要の改正を行うもの。

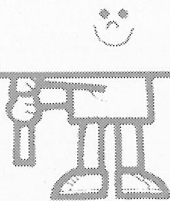
○工事請負契約の締結について
大島漁港特定漁港漁場整備工事に係る請負契約を締結することについて、市議会の議決を求めるもの。

○萩市工場等設置奨励条例等を廃止する条例
合併後各地域において暫定的に施行しておりました企業立地に

○萩市土地開発公社の経営状況について
萩公共サービス株式会社の経営状況について
株式会社マリーナ萩の経営状況について
○社団法人ふくえ農業公社の経営状況について
○有限会社アクアグリーン川上の経営状況について
○株式会社旭開発の経営状況について
○株式会社たまがわの経営状況について
○有限会社ハピネスふくえの経営状況について

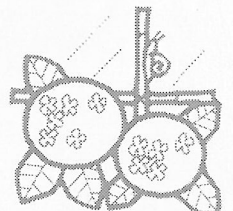
人権擁護委員の候補者の推薦について

人権擁護委員村上徹山氏及び弘長純忠氏の任期が平成18年9月30日をもって満了いたしますので、その後任として引き続き村上徹山氏及び弘長純忠氏を推薦することについて、市議会の同意を求めらるもの。



報告事項

- 市長報告
一、新市の行政運営の状況等について
二、平成十七年度各会計の決算概況について
○平成十七年度繰越明許費繰越計算書の報告について
- 萩市土地開発公社の経営状況について
- 萩公共サービス株式会社の経営状況について
- 株式会社マリーナ萩の経営状況について
- 社団法人ふくえ農業公社の経営状況について
- 有限会社アクアグリーン川上の経営状況について
- 株式会社旭開発の経営状況について
- 株式会社たまがわの経営状況について
- 有限会社ハピネスふくえの経営状況について



可決された議員提出議案

基地対策予算の増額等を求める意見書

我が国には、多くの自衛隊や米軍の施設が所在しており、各地で基地施設の所在に起因する様々な問題が発生し、住民生活はもとより地域振興等に多大な影響を及ぼしている。

そのため、基地施設周辺の市町村は、基地所在に伴う諸問題の解決に向けて鋭意努力しているところである。

こうした基地関係市町村に対しては、固定資産税の代替的性格を基本とした基地交付金（国有提供施設等所在市町村助成交付金）及び基地交付金の対象外である米軍資産や住民税の非課税措置等の税財政上の影響を考慮した調整交付金（施設等所在市町村調整交付金）が交付されている。

また、自衛隊等の行為又は防衛施設の設置・運用により生ずる障害の防止・軽減のため国の責任において基地周辺対策事業が実施されている。

しかし、基地関係市町村の行財政運営は、基地所在に伴う特殊な財政需要の増大等により大変厳しい状況にあり、国による基地対策の更なる充実が必要である。

よって、国におかれては、基地関係市町村の実情に配慮して下記事項を実現されるよう強く要望する。

記

- 1 基地交付金及び調整交付金については、平成19年度予算において増額措置を講ずるとともに、基地交付金の対象資産を拡大すること。
- 2 基地周辺対策経費の所要額を確保するとともに各事業の補助対象施設及び範囲を拡大すること。特に、特定防衛施設周辺整備調整交付金については、平成19年度予算において増額措置を講ずること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成18年6月22日

萩市議会

反対

障害者の福祉サービスの負担が、これまで無料だった人も上限が障害基礎年金の二割から三割になっていきます。障害者の置かれた全体像を考え、費用徴収ではなく、これまで有料だったものも無料にするなど、市は独自に負担軽減をするべきです。

議案第六六号 萩市地域生活支援事業費用徴収条例

に対するそれぞれ反対・賛成の討論が行われました。
(要旨)
賛成多数で可決されました。

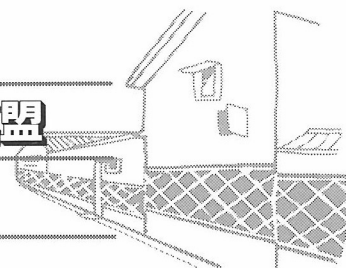
賛成

障害者自立支援法の成立により、地域生活支援事業が本年十月から展開されます。

この地域生活支援事業は、障害のある人が住み慣れた地域で安心して生活していただくために、障害者一人ひとりのニーズにあった在宅福祉サービスを提供しようとするものです。

その費用徴収については、自立支援法施行前からの制度のもとで費用徴収を求めているサービスは従来どおり無料とし、費用徴収を求めている事業については、従来どおり応能負担により費用を徴収すると定めるものです。したがって、負担の公平性の観点から、本議案に賛意を表します。

萩市 観光議員連盟 設立!!



六月二十二日、観光に関する産業の健全な育成を図るため、調査研究及び情報の収集、資料の発行、その他関連事業を行い、以って地域経済の振興等について各関係団体に提言を行い進展させることを目的として、萩市議会議員全員で、萩市観光議員連盟を設立しました。今後目的にそって活動を展開していきます。



田万川
地域

平山台まつり (フラメンコ)



川上
地域

ジャガイモ収穫



萩
地域

おしくらごう



須佐
地域

須佐焼ふれあいまつり (ろくろ体験)



むつみ
地域

農業体験学習 (桜ノ宮中学との交流)



旭
地域

長小野里山交流会



福栄
地域

職域親睦球技大会

◇春二月、佐々並川の河岸端で大きな風にあおられた。すさまじい音をたて向かって来た。◇ほうべん下ろしだ。やまなみ深く抱かれたこの静かな町のほうべん下ろしだ。思わず身をすくめて物陰を探した。そこには、不安におののきながらも昂然とまゆを上げる青年がいた。◇雨ふるふるさとははだしであるく
(熱球人)

つれづれなるままに



◇ふるさととは遠きにありて思うもの・そして悲しくうたうもの・よしやうらぶれど異土の乞食となるとても・帰るところにあるまじや。
◇文学青年であった私の感傷もそのままに故郷は遠いはるかな町となった。
◇合併は異変をもたらした。遠い故郷を引き寄せた。

◇最近、ほうべん山の夢をみた。イナバウアのように胸をそらせ腰を折り、いかにも窮屈な姿勢で頂を仰ぎみる体であった。◇その頂は銀河のガスの突出口のようにでもありキラキラと揺らめいていた。
◇ほうべん山は故郷の山だ。今は昔、夕照せまるこの山に手を合わせ頭を垂れて峠を越えた。韜晦というには平凡すぎる旅立であった。
◇ふるさととは遠きにありて思うもの・そして悲しくうたうもの・よしやうらぶれど異土の乞食となるとても・帰るところにあるまじや。

編集後記

●表紙の説明
無形民俗文化財(県指定) 関ヶ原合戦後、須佐に移封された益田氏と供に移住した農民が伝えたものといわれている。
一時期途絶えていたが、明治末頃に氏神の神穀田の田植の際、舞いとして復活した。

議員の合併後の在任特例期間が残り、三十名の議員が選出されました。新たな出発と共に「議会だより」創刊号を発行する運びとなりました。広くなった地域のさまざまな情報を、議会での活動と共にお届けいたします。市民の皆様へ親しまれ読んでみたくなる情報紙としてその任を果していきたいと思っております。

議会だより編集委員会

- 委員長 木村 靖枝
- 副委員長 平田 啓一
- 委員 江原 任子
- 大村 赴夫
- 岡 通夫
- 長岡肇太郎
- 松尾 義人
- 宮内 欣二
- 守永 忠世
- 横山 秀二